

読書の秋！司書の岩永先生から



私が本格的に読書にはまったのは中学1年、「十五少年漂流記」と「若草物語」の文庫本を読んでからです。結構厚かったけど、数日で一気に読めたのが自信になったようで、それから、読書の世界が爆発的に広がりました。今はスマホの弊害か、手に取ることが減ったなあと反省しきりです。本校の図書室は児童数に比べると規模的には小さいなあとと思いますが、岩永先生やバンブーの皆様が行きたくなるような図書室の環境を整えてくださっています。児童の皆さん、あなたのお気に入りの本は何ですか？

読書の秋が深まってきました。竹松小学校でも10月25日から11月25日まで「図書まつり」と題して、色々なイベントがスタートしました。図書委員が企画を立てて手作りのプレゼント作りも進んでいます。図書ボランティアバンブーのみなさんも、ハロウィーンの飾りなどで図書室の環境を作ってくださいイベントを盛り上げてくださっています。

- ビンゴカード・・・昔話・歴史・自然などテーマの本を借りてビンゴを完成させる！
- にじいろのさかな・・・本を借りてシールを貼って学年の魚を飾ろう！
- 図書クイズ・・・放送で図書委員が絵本クイズや図書室の利用クイズを出しました。

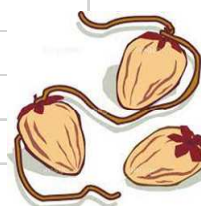
※3ビンゴで1冊プラス券、ビンゴを全部完成したら、図書委員手作りのしおりのプレゼントがあります。



ビンゴのカードを手に「今日は、どの本を借りようかな？」と図書室に駆け込んで来てくれます。日頃は、あまり借りることがない本もこのような機会に読んでくれて、世界が広がっているのがわかります。お気に入りの本がどんどん増えていくようにと願い関わっています。

低学年は、図書の時間のはじめに、読み語りをしています。「今日はどんなお話？」と楽しみにしてくれていて、絵本や紙芝居のお話の世界と一緒にハラハラドキドキ・・・

今の流行は、フェルトで作った干し柿を数えて・・・カキカキひとつ、カキひとつ・・・一緒に手遊びしてお話をスタート！！みんなの目がキラキラ輝いています。今日は、どんな反応があるかな？と楽しいひと時です。



高学年のみなさんは、本の感想を聞かせてくれたり、貸し借りの短い時間ですが、そんな関わりが楽しいです。

「人生を変える1冊の本！！」そんな本にみんなが出会えると良いなあと思います。

